

【4】大野地区を支える団体(平成20年度現在)

◎公民館連合会

大野地区では、27の町内公民館(町内自治会)で連合会を組織しており、一つにまとまって協力し合っています。毎月館長会議を開き、情報交換・連携を深めるなど「住みよい、安全なまちづくり」に努めています。

生涯学習推進会と一体となって「町内対抗輪投げ大会」「公民館まつり」「新年のつどい」といった行事を開催するなど、地区住民の交流を深めています。

◎民生委員児童委員協議会

大野地区民児協は、主任児童委員2名を含め現在39名で活動しています。地域の皆さんが生き生きと元気に暮らしていけるよう応援しています。主な活動として、高齢者の支援や見守り、災害時における地域との連携を図るネットワークの形成、子育て支援などに取り組んでいます。また、小・中学校との連携を図り、子どもたちの登下校時の事件・事故防止にも努めています。

◎大野地区老人クラブ連合会

連合会は、クラブ数21、会員数は1,413名で構成され、演芸大会やグラウンドゴルフ大会など、年間行事計画に基づいて各行事に取り組んでいます。その他にも、市老人クラブ連合会との関連行事として、市老人作品展や各スポーツ大会などにも参加しています。

◎大野中学校区青少年健全育成協議会

大野中・大野小・春日小PTAを母体として、「野山に遊ぶ集い」「オリエンテーリング大会」「沢登り体験」等の行事を通し、諸団体の協力を得ながら3校児童生徒の交流と健全育成を図っています。

◎春日小学校PTA

春日小学校PTAでは、どんど焼き、110番の家オリエンテーリング、ほたる観察会、危険箇所点検、水難救助講習会、思い出づくり校内キャンプ、校区内クリーン作戦、親睦球技大会、タイムカプセル埋設式等を毎年実施しています。

春日小学校区では、さまざまな団体が活発に活動しており、春日小の子どもたちは多くの方々に見守られています。

◎大野小学校PTA

児童数845名、会員数636名の大野小学校PTAは、執行部の他5つの専門部に所属し、一人一役制で「明るく楽しいPTA活動」に取り組んでいます。日々の活動の他、親睦球技大会や音楽祭等に積極的に参加するとともに、地域の公民館まつり・夏まつり等にも協力しています。

また、平成14年から実施している「学校開放デー」は、いろいろな分野から達人をお招きするなどPTAと学校が丸となった活気あふれる行事となっています。

その他、ボランティア活動にも意欲的に参加しています。

◎大野中学校PTA

大野中学校PTAでは、「学校へ行こう」をスローガンに、子どもが笑顔でいられるように、日々東奔西走し頑張っています。

また、「毎日が参観日」とする学校の協力により、保護者は参観日以外でも子どもの学校での姿を見ることができます。

親離れ・子離れする時期ですが、もう一度「わが子の姿」を違う角度から見つめて欲しいと思います。

PTAでは今後とも、自分の子どもだけでなく、全ての子どもたちを見守る活動を続けていきます。



【5】大野地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

大野地区福対協は、昭和53年に設立され、地域住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような団体がメンバー？

民生委員児童委員協議会、公民館連合会、老人クラブ、小学校、中学校、など幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者や高齢者だけで暮らしている方々などが安心して暮らせるように、地域で見守る活動です。

民生委員児童委員を中心に、定期的に家庭訪問をするなど、皆さんの生活を見守っています。

食事サービスボランティア

ひとり暮らしの高齢者の方を対象に、年5回の食事サービスを行っています。

13名のボランティアの方にご協力をいただきながら、1回200食以上の弁当をつくり、地域の公民館で話しながら会食したり、自宅に配食するなど高齢者の生活支援を行っています。

コスモスの会

昭和63年から年に1回コスモスの咲く時期に、ひとり暮らし高齢者同士の交流を深めるために、手作りの弁当で会食しています。

ちびママ倶楽部など、地域の倶楽部を招き、楽しいひとときを過ごしています。

子育てサークル (ちびママ倶楽部)

子育てに悩む一人のママの声から平成5年に立ち上がったサークルです。

今まで参加した親子は470組、現在でも73組の親子が月2回、とても楽しい充実したひとときを過ごしています。

この活動を通して、母親同士は情報交換をするなどお互いに助け合っており、子育ての不安解消の助けとなっています。

また、この活動は、母親の困りごとを理解するための良い機会にもなっており、今後の福祉活動の支援につながっています。



これからは、地域のさまざまな団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。